

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	以前 フロアの入口ドアの解放日を設けていた。その時しか自由に行き来ができない事と職員が常に対応しきれない事で 解放日が継続できなかった。(階段やエレベーターがすぐそばにあり、職員が対応していない場合の転倒に危険があった)	解放日を決めるのではなく いつでも自由にグループホーム同士の交流が出来る様環境を整える。	フロア内の浴室をはさんで お互いのフロアが行き来できる通路がある。通路に物を置かないようにし 歩く場所を確保する。入浴中でも配慮できるよう パーテーションを設置し プライバシーの確保をする。	6ヶ月
2	35	事業所での 消防訓練は年2回行なっているが地域の参加や家族の参加が出来ていない。	地域の住民であるという認識を職員、地域の方にも 持って頂ける様な関係作り。	地域の訓練に施設からの参加も行ない 身近な関係作りをしていく。	6ヶ月
3					月
4					月
5					月